



耳鳴りにお困りの方

難聴にお困りの方

デジタル補聴器

音が聞こえる仕組み

セカンドオピニオン

アレルギーでお困りの方

リンク集

各治療法の特徴

[TOP\(耳鼻科\)](#) > [アレルギーでお困りの方](#) > 各治療法の特徴印刷して読まれる方は[こちら](#)

### 局所ステロイド薬の特徴

- 効果は強い。
- 効果発現が比較的早い。
- 副作用が少ない。
- クシャミ、鼻水、鼻閉に等しく効果がある。
- 投与部位(鼻腔粘膜)にのみ効果が発現する。

### 特異的免疫療法の特徴

- 長期寛解や治癒が期待できる。
- 効果発現は遅い。
- 長期(2 ? 3年)の定期的注射が必要である。
- 稀ながら重篤な副作用(全身アナフィラキシー反応)を起こす。
- 抗原の検索が必要である。

### 自然治癒率・軽快率

- 鼻アレルギーの軽快率は 15.2 % 。
- 喘息( 45.4 )アトピー性皮膚炎( 26.3 )に比べて低率。
- 増悪率は 45.8 % で、喘息( 18.1 )アトピー性皮膚炎( 34.2 )に比べて高い。
- スギ花粉症の自然治癒率は 1.97 % と推定。

### 妊婦への対応

- 妊娠初期から4ヶ月の半ばまでは、原則として薬物の投与を避ける。
- 鼻閉には、温熱療法、入浴、蒸しタオルなど

により加温・加湿を行う。

- 妊娠4ヶ月以降では、点鼻薬(インタール、シナクリンなど)を用いる。

#### デポステロイド筋注療法

デポステロイドの筋注を花粉症に行う医師がいるが、全身的副作用に注意し、投与前後の検査を怠ってはならない。

時に副作用(満月様顔貌、皮膚・皮膚付属器障害、月経異常、筋萎縮、副腎皮質機能低下など)が起こるので、**この方法は望ましくない。**



前のページ



次のページ

- [アレルギー反応とは](#)
- [鼻炎の病名とその定義](#)
- [シックハウス症候群 / 化学物質過敏症とアレルギーの関連](#)
- [アレルギー性鼻炎発症のなりたち](#)
- [いつ頃から増えて、現在はどうなっているか](#)
- [治療までの流れ](#)
- [誘発テスト](#)
- [アレルギー性鼻炎・化学物質過敏症の診断](#)
- [アレルギー性鼻炎の治療法](#)
- [各治療法の特徴](#)
- [まとめ](#)